



令和3年度一般会計予算の概要

『コロナを乗り越え、未来への活力を創造』

～京丹後にあふれる可能性の実現へ～



旬の京丹後



海の京都



山陰海岸ジオパーク



JAPAN HERITAGE
日本遺産



京都府京丹後市



新型コロナウイルス感染症対策に全力・最優先に取り組み、市民の命と健康、生活と生業・事業を支援します。同時に、令和6年度までの第2次京丹後市総合計画の「基本計画(案)」^(※)に掲げる4つの重点プロジェクトを柱とした事業を積極的に推進し、また、国の経済対策も活用しながら**13か月予算**として実施します。

(※以下、総合計画「基本計画」と表記)

コロナを乗り越え、未来への活力を創造！ ～京丹後にあふれる可能性の実現へ～

新型コロナウイルス感染症対策

市民の命と健康を全力で守り、市民生活と生業・事業を支える！

総合計画に基づくまちづくり

基本計画の4つの重点プロジェクトを推進！

国の経済対策を活用

地方創生臨時交付金等を活用し、切れ目のない13か月予算として編成！



令和3年度予算案

353億2,000万円

R2 : 323億1,900万円
(対前年比 30億100万円、9.3%増)

R元 : 338億1,000万円
(対前々年比 15億1,000万円、4.5%増)

令和2年度3月補正予算計上事業

3億6,100万円

■国の第3次補正予算分

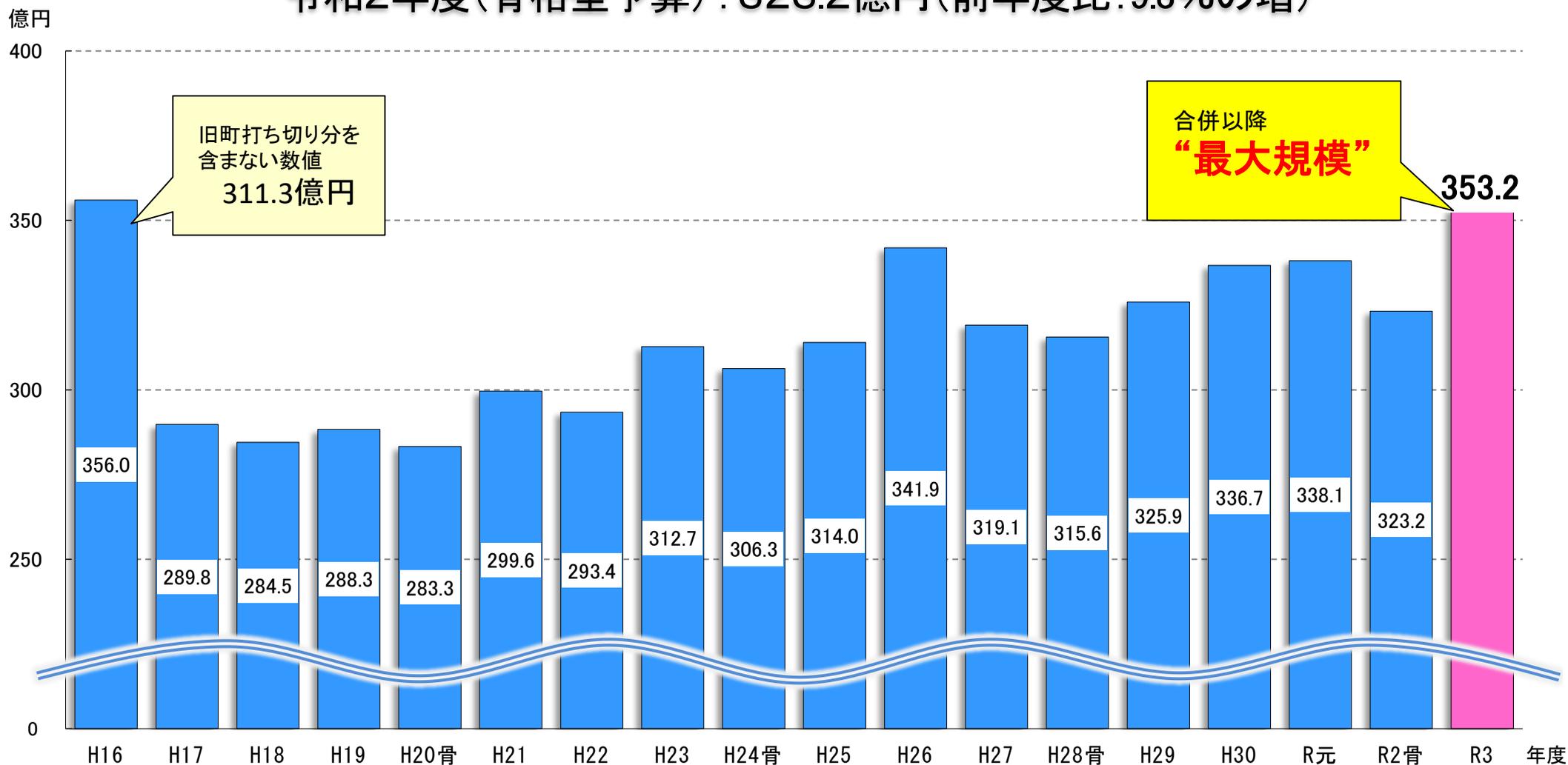
- 新型コロナウイルス感染症関連 1億8,900万円
- 社会資本整備総合交付金事業 5,800万円
- 内水対策事業 5,200万円
- 京都丹後鉄道利用促進対策事業 3,700万円
- 農業競争力強化基盤整備事業 1,900万円
- 農村地域防災減災事業 600万円

13か月予算

356億8,100万円

令和3年度一般会計予算 353.2億円

令和2年度(骨格型予算) : 323.2億円(前年度比:9.3%の増)

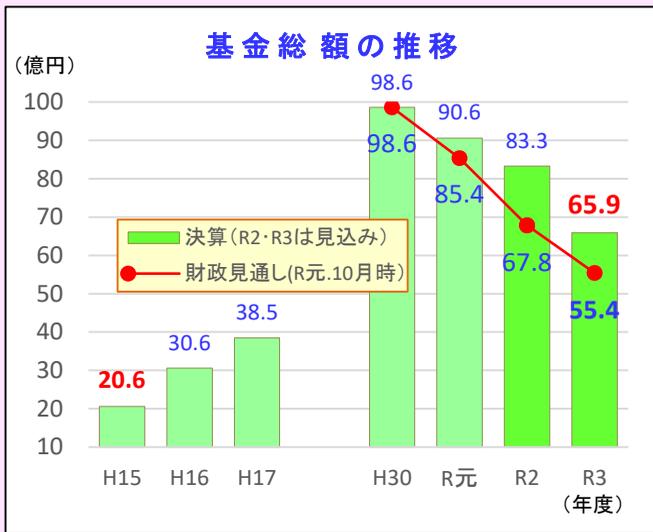


※H16年度は合併に伴う旧町末払分の予算を含む



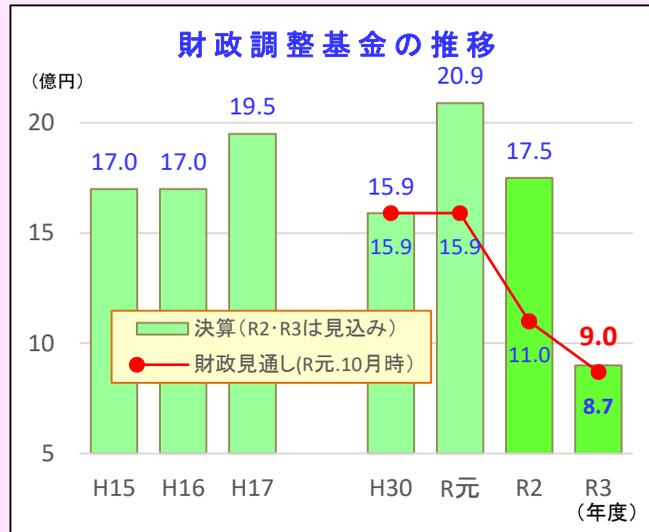
持続可能な行財政運営を維持・推進

基金の維持配慮



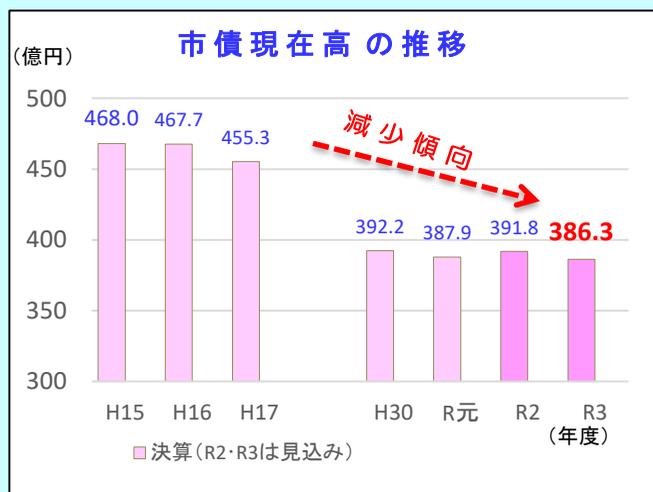
- ▶ コロナ禍にあっても、**合併時の2倍以上を確保**
- ▶ コロナ禍前（平時）の**財政見通し（R元年）の数値より多い残高を確保**

財政調整基金は例年通りの規模で確保！



- ▶ コロナ禍にあり多額の**財政出動の必要**がある中、**コロナ禍前（平時）に作成した財政見通し（R元年）の数値を増額確保**
- ▶ R2予算では、約3.4億円の**取崩し予算**を計上しているが、**年度末へ向けて復元努力**
※復元後：20.9億円

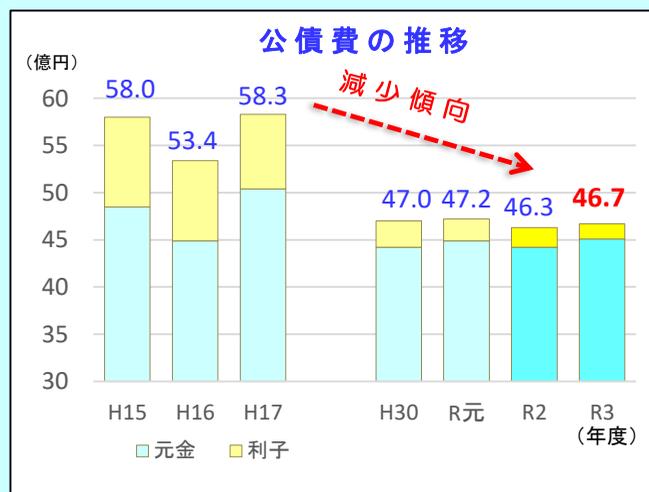
市債現在高・公債費の抑制



- ▶ 市債発行は、真に必要な事業をする上で貴重な財源であるが、合併特例債等の**有利な市債**を活用しつつ、**残高抑制**にも配慮

★市債現在高の交付税算入割合

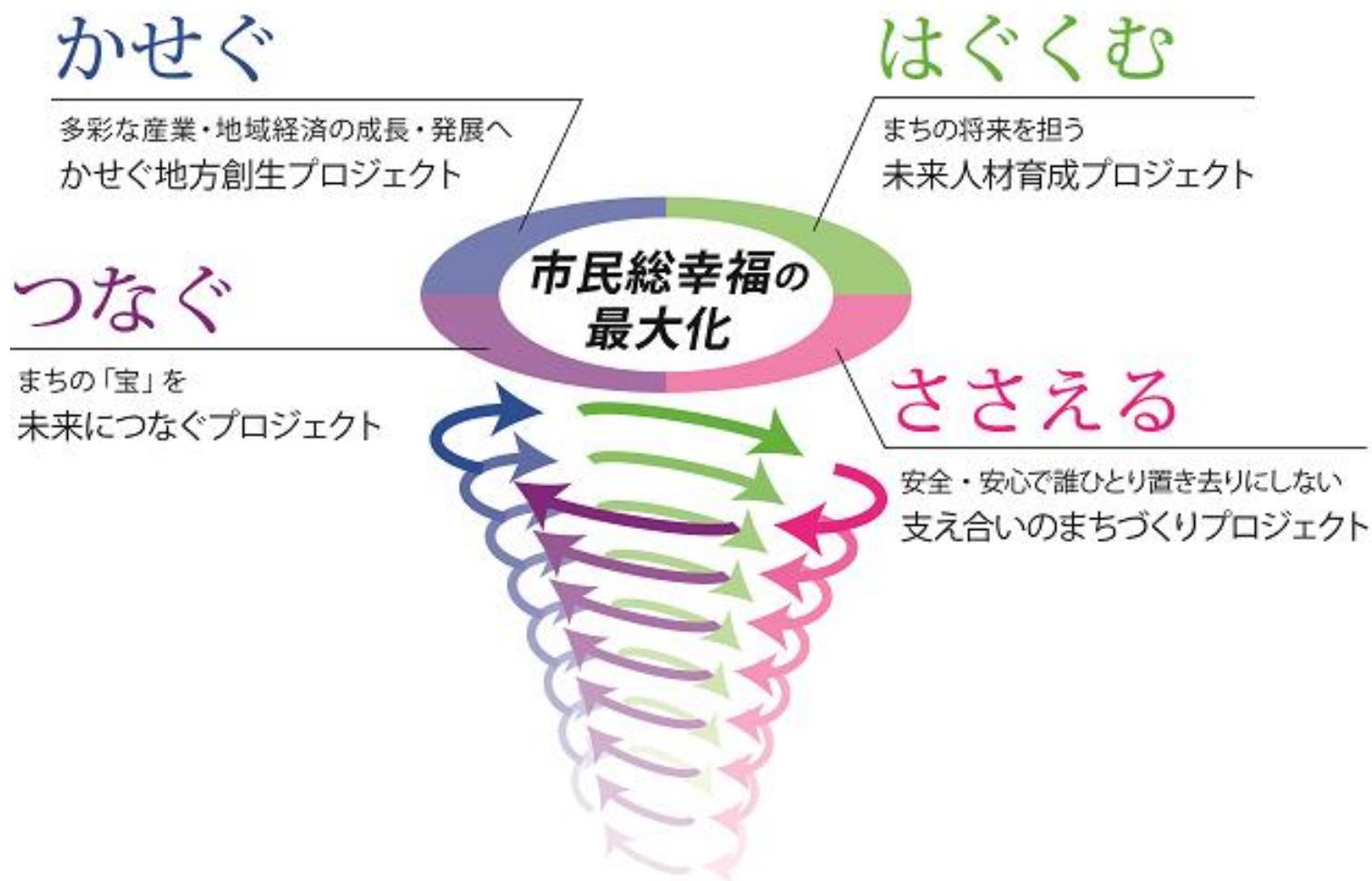
H15	55.7%
R2	78.1% (見込み)
R3	78.2% (見込み)



- ▶ 引き続き、公債費の動向に留意しつつ、真に必要な事業には**有利な市債**を活用し、**本市の未来の活力創造**に向けた取組を推進



総合計画「基本計画」(R3～R6)における4つの重点プロジェクト
を積極的に推進



“命と健康”を守り、“生活”と“生業”を全力で支える！

※各項目における予算額は、表示単位に四捨五入しています

生業と事業を支える

新 宿泊業緊急支援給付金を支給 【7,500万円】

国の緊急事態宣言による外出自粛要請やGoToトラベルの休止などにより、大きな影響を受けている宿泊事業者（一部）に対し、市独自の給付金を支給

新 観光地域づくりチャレンジ支援事業補助金を創設 【4,500万円】

宿泊事業者、飲食事業者及び関連事業者等のパートナーシップによる市域観光地の新付加価値づくりを支援

新 事業継続応援給付金を支給 【2億2,300万円】

中小企業者、農林水産業者の事業継続を支えるため、市独自の給付金を支給

中小企業緊急雇用調整助成金 【5,000万円】

国の「雇用調整助成金」と協調して、対象額（基準賃金額等）を全額助成

事業継続支援緊急資金貸付金制度 【3,000万円】

雇用調整助成金や一時金など国の助成制度を申請した場合に、助成金が交付されるまでの間、事業継続のために必要な資金を緊急的に貸付

京都府緊急事態措置協力金市町村負担金 【5,700万円】

高速バス運行維持補助金 【452万円】

地域交通運行維持給付金 【440万円】

3月補正

市民生活を支える

新 全市民対象にクーポン券を発行 【6,690万円】

サービス業や小売業など幅広く使用できる割引サービス券を発行し、市民の生活と市内業者を支援（500円割引券を一人につき2枚）

新 学校ICT支援員を配置 【1,175万円】

感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障できる環境整備を進めてきた中、授業でのICT機器等の使い方や教員のスキル向上のためのアドバイスを行う支援員を配置

住居確保給付金 【252万円】

休業等に伴い、収入が減少し住居を失うおそれが生じている方等に、一定期間（最大9か月）の家賃相当額を支給

命と健康を守る～感染症防止対策～

新 新たなワーク・ライフスタイル等住宅改修補助金を創設 【1,000万円】

テレワークなどの新しい働き方や生活様式の推進のため、住宅改修を支援

拡 福祉施設におけるPCR検査を支援 【1,200万円】

新規で入所される利用者に対して法人が行うPCR検査費用を支援

新 福祉施設従事者宿泊費用補助金を創設 【300万円】

感染拡大防止及び介護従事者の同居する家族等への感染を回避するため、陽性者が発生した福祉施設に勤務している職員の宿泊費等の一部を支援

新 すべての図書館(室)に図書除菌機を設置 【797万円】

安心して図書館を利用してもらえるよう、不特定の人が利用する図書館資料等を簡単に除菌することができる環境を整備 ※除菌時間：約1分

拡 避難所の感染症対策 【303万円】

避難所でのプライベート確保用テントや衛生用品等を購入

市立病院、診療所の感染症防止対策を支援 【5,300万円】

救命救急活動における感染症対策を強化 【535万円】

小中学校の教育活動における感染症対策 【1,970万円】

3月補正

新型コロナワクチン接種の円滑かつ速やかな実施 【3億6,151万円】

■ 市民への周知・相談窓口・予約システム等経費

- ・全世帯へのチラシ配布経費
- ・コールセンターの設置（会計年度任用職員）
- ・Web・LINE予約システムの導入

■ 接種券印刷・発送経費（16～64歳）

- ・接種券の印刷・封入・郵送、アンケート実施など

■ 接種実施のための経費

- ・会計年度任用職員（看護師、事務補助）、会場設営経費、送迎経費など

■ 病院等の医療機関でのワクチン接種委託料

※「新型コロナワクチン接種推進本部」を設置（2月1日）し、接種推進体制を強化

ふるさと納税
10倍プロジェクト

“ふるさとブランド”で活力創造！

【拡】ふるさと納税を通じたシティプロモーションを展開 【2,536万円】

- ふるさと納税市特設サイトの充実（特集記事制作、サイト内動画制作、イメージロゴ作成）
- Web広告等によるPR（京丹後市特産品の魅力発信）
- PRイベントの開催（返礼品の魅力を知ってもらうために、都市部で実施予定）

【地】地域ブランド創出モデル事業を実施 【290万円】

市内事業者と大学・大学生（インフルエンサー）が共同で、地域資源を活かした新たなブランド産品を創出するためのモデル事業を実施
商品開発、市場調査、試験販売等のほか、SNS等により新商品とともに本市の自然や景観、産業、文化などを拡散



“かせぐ農林水産業”を実現！

【新】京丹後産食材ブランド創造事業 【911万円】

京丹後産食材を活用し、(仮称)京丹後産食材ブランド研究会やシェフ・パティシエ等とともに新たな商品開発を行い、農家等の販路拡大につなげるとともに京丹後産食材の魅力を向上

【拡】京丹後版「地域商社」による地域創生プロジェクト 【2,600万円】

地域の農産物を束ね、新たな販路を開拓するとともに、新たな流通体制等により域内外の消費を増大させる仕組みを構築（3か年事業の2年目）

【拡】地域農業ブランド推進事業を充実 【1,197万円】

農業の裾野を広げるため、小規模農業者やU・Iターン者・定年帰農者等を支援。また、生産強化・販路拡大等農業者の所得向上に向けた支援を強化

【新】地域水産物の販路拡大を支援 【300万円】

新鮮で安全な地域の水産物を活用した“地産来消”に取り組むとともに、豊富で質の高い食の魅力に磨きをかけ、水産物の付加価値を高める取組を推進
漁業関係者、宿泊業、飲食業、卸売業を含んだ団体を支援

【拡】有害鳥獣対策を実施 【8,714万円】

有害鳥獣防除施設費補助金に、国庫補助の対象とならない小規模な農地への補助制度を追加（受益2戸以下、面積要件なし）

【ス】スマート農業実装チャレンジ事業 【2,160万円】

AI・ICT等先端技術（スマート技術）を有する機械の導入を支援



「織物業」「機械金属業」の成長促進と新産業の創出

【新】TANGO OPEN CENTER推進委員会事業(仮称)【321万円】

TANGO OPEN CENTER(仮称)を運営する丹後織物工業組合に対し、与謝野町、京都府と協調し支援
Withコロナ時代の販路開拓及び技術継承・人材育成を推進
＜センター事業例＞
商談・販売体制整備、インターンシップ受入、機料品安定供給等

【新】異業種交流ビジネス支援補助金を創設 【100万円】

織物業と機械金属業が協力し、先端技術を活用した新しい織物と織機技術を開発する試作品づくりを支援

【機】機械金属業販路開拓等事業費補助金 【500万円】

丹後機械工業協同組合の積極的かつ主体的な活動を支援

【拡】新シルク産業創造事業の推進 【2,353万円】

シルク関連産業事業者が行う大学等との共同による製品開発、人材育成等に係る事業を支援

- 新シルク創造館管理運営
(R3.8月より企業へ委託予定 公募により選定)
- 新シルク産業創造事業補助金(産学連携、創業支援、人材育成)

滞在型観光地づくり・スポーツ観光の推進

拡 市観光公社の活動を支援【9,258万円】

- 海の京都DMO京丹後地域本部（市観光公社）の主な事業
 - ・国内外観光プロモーション・マーケティング事業
 - ・インナープロモーション事業
 - ・海の京都エリア活性化事業（6支部の活動支援） など
 - 国際交流員（CIR）を1名任用し、公社が実施するインバウンド事業等を支援
 - 大手旅行会社（JTB株、株ANA総研）の社員を受け入れ、旅行商品や観光コンテンツの開発を支援
- ※総務省「地域おこし企業人交流プログラム」事業を活用

ユネスコ世界ジオパークの魅力を活かした取組【960万円】

- ・市ジオパーク情報センター、ジオサイトの整備及び管理運営
- ・山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク普及啓発等
- ・スポーツイベントの開催
 - 京丹后市ドラゴンカヌー選手権大会【8/8予定】
 - 丹後100kmウルトラマラソン大会【9/18・19予定】
 - 丹後大学駅伝大会【11/20予定】

食でもてなす観光を推進【259万円】

- 本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、質の高い「食文化」と「もてなし」を観光客等に提供することで、豊富で多彩な「旬の食を活かした滞在型観光（フードツーリズム）を展開
- ・京丹後ガストロノミカ、Rico Labo、たんちよすバルの開催等支援など

新 海浜施設管理(小浜海水浴場トイレ改修)【5,528万円】

東京2020オリンピック・パラリンピック関連【2,856万円】

- ・スペイン・ポルトガルとの交流・事前合宿受入（予定）
- ・聖火リレーを実施【5/25】※京都府のスタート
- ・パラリンピック採火式【8/16（予定）】
- ・パラスポーツ体験会 など

ワールドマスターズゲームズ2021関西【396万円】

- OWMG京丹后市大会
 - ・SUP全国大会【4/11（予定）】
 - ・カヌーマラソン全国大会【5/8・9（予定）】
 - ・ドラゴンボート大会【8/8（予定）】



“民民れんけい”“地域間連携”の推進

民民れんけい推進本部を核としたプロジェクト【275万円】

市外の先進企業や大学等と市内の企業や団体・住民の連携を促進し、本市の各分野での民間集積を高めるため、「民民れんけい推進本部」の戦略アドバイザーによる政策提言や産・官・学連携の強化を促進し、各種産業振興、福祉、教育、防災など様々な分野で先端技術を取り込んだプロジェクトを推進

※民民れんけい推進本部アドバイザー 10名<適宜、拡大予定>

AI・ICT等の活用と「京丹後型ワークスタイル」の創造

新 自然あふれるビジネスモデル事業【3,252万円】

- テレワークなどによる多様な働き方が浸透する中、策定したテレワーク推進戦略に基づき、テレワーク環境の整備等を支援
- また、コワーキングスペース（テレワークセンター）を再開し、市内外の事業者による異業種交流等を市外の先進企業や大学等と市内の企業や団体・住民の連携を促進
- ・ワーケーション、企業体験プログラムの構築、プロモーション業務及び都市部企業や人材と市内企業との交流事業開催業務
 - ・自然あふれるビジネスセンター（かぶと山虹の家にwi-fi環境整備）
 - ・テレワーク環境整備支援補助金
 - ・サテライトオフィス設置等支援補助金

拡 京丹後DX推進チームを設置【207万円】

- 市内事業者、市内関係団体等による京丹後DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、ICT技術を用いた近未来時代に対応した事業活動や市民活動を促進
- また、包括協定を締結した「iU情報経営イノベーション専門職大学」と連携し、デジタル化促進のための人材を育成
- 京丹後DX推進チームを設置
 - 高速無線通信網、地域内循環、デジタル社会観光地づくり、市民総幸福指標などを検討
 - デジタル化促進事業ワークショップを開催

未来を取り込む教育の推進

拡 GIGAスクール構想・教育のICT化を推進 【4,654万円】

GIGAスクール構想に基づいて小中学校に整備したICT環境を活用し、わかりやすく魅力ある授業を進め、児童生徒の情報利活用能力を育成

- ・i情報経営イノベーション専門職大学との連携事業（情報化推進に関する教員向け講演会等）
- ・ICT支援員の配置
- ・オンライン授業用貸出Wi-Fiルータ通信費用

拡 保幼小中一貫教育の推進 【51万円】

就学前から中学校まで10年間を見通した「保幼小中一貫教育」の推進に向けた調査研究を実施

- ・保幼小中一貫教育研究推進協議会、学校教育連携専門部会の開催
- ・小中学校の教員を対象に授業実践力研修と学級経営力向上研修を実施
- ・教員向け「丹後学」研修を実施

新 定住促進奨学金返還支援制度を創設～全国最大級の見込み(*)【10万円】

将来の担い手となる若者のふるさと回帰・定着を促進するため、U・Iターン者の奨学金返済を支援（* 最大月3万円、年間36万円を10年間）

※令和3年度は認定申請年度とし、制度周知経費のみ

起業家・スタートアップ企業等の育成・成長支援

新 ICT×地域創生甲子園を開催 【1,000万円】

「目指せ令和の松本重太郎翁」を掲げ、本市の地域資源を活用したU35の若手起業家のビジネスコンテストを開催。全国からビジネスアイデアを公募し、リモートでプレゼン発表を行うことで人材を育成し、さらに、そのビジネスプランを応援したい企業等とのマッチングを図り、全国の起業家たちに京丹後市での起業を誘導 ※開催予定時期：令和3年8月

新 学生起業家を支援 【420万円】

京丹後市内で起業しようとする学生起業家を支援

- 学生等が起業時又は起業後に法人化する際の登録免許税の負担分を支援
 - シェアハウス設置モデル事業補助金
- 学生起業家やインターンシップ等の利用を図るため、業界団体がシェアハウスを設置する場合の改修費用等を支援

U・Iターン支援で未来人材を惹きつける

拡 「ふるさと創生職員」を任用 【4,337万円】

U・Iターンの活性化につなげるため、3年間の正規職員である任期付短時間勤務職員「ふるさと創生職員」を任用

【R3採用予定人数】10名（R2採用：5名） 計15名

拡 「地域おこし協力隊」を積極配置 【4,072万円】

丹後町域で2名、久美浜町域で3名、その他の町域では各1名の計9名の地域おこし協力隊を配置（令和2年度は各町域に1名（計6名））

拡 移住希望者の相談窓口・案内業務や情報発信等 【3,107万円】

京丹後市移住支援センターによる相談対応、情報収集・発信等を実施
定住空家情報バンクを改修し、物件情報のほか地域情報動画なども発信

新 企業移転移住支援金 【920万円】

代表者や従業員の3人以上の移住を伴う移転事業所を支援

高校生や若者のチャレンジを応援

未来チャレンジ交流センターを運営 【681万円】

高校生や若者が、地域の方や事業者、大学生と交流しながら、未来のまちづくりへチャレンジ！（コーディネーターとして支援員1名を配置）

「高校生と地域の架け橋役」の配置 【1,264万円】

「高校生」と行政や企業、地域の団体や人をつなぎ、「高校生」の意識の変化や気づきを促すコーディネーター（地域おこし協力隊3名）を配置
〔主な活動場所〕峰山高等学校、丹後緑風高等学校、清新高等学校

地場産業を支える未来人材の育成

地域雇用促進協議会を核とした人材確保・雇用促進 【190万円】

市地域雇用促進協議会が実施する人材確保・就職促進のための事業に必要な費用の一部を負担し、市内事業所における地元高校生や大学生、U・Iターン希望者などの人材確保を支援

- 【人材育成】
 - ・TANGO子ども未来プロジェクトを実施
 - ・織物産地未来プロジェクトを実施
- 【雇用促進】
 - ・保護者・教員向け企業見学ツアーを開催
 - ・高校生向け産業・企業セミナーを開催
 - ・ふるさとバスを運行

切れ目のない支援、まちをあげて子育て応援

- 新** **子育て環境支援設備整備事業補助金を創設** 【200万円】
気軽に授乳、おむつ替え等ができる施設整備経費の補助金制度を創設
お子さんと安心してお出かけできるまちへ!
- 新** **子育て支援拠点の在り方を検討** 【23万円】
子育て環境を整備していくうえで検討課題である子育て支援拠点の在り方を検討（子ども未来まちづくり審議会で検討）
- 拡** **子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」の運営** 【85万円】
妊娠、出産、子育てに関する「困った」「不安」「しんどい」などの悩みの“ワンストップ相談窓口”
産前産後サポート事業、産後ケア事業なども実施
- 市内8か所で子育て支援センターを運営** 【2,317万円】
子どもとその親が交流を深める地域子育て支援の拠点を運営
- 拡** **ファミリー・サポート・センター事業** 【7万円】
会員間で援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立、安心して子育てができる環境づくりを推進。令和3年度から、産前・産後訪問支援員の研修を受けた会員による簡単な家事支援も実施
- はは笑みプロジェクト** 【3万円】
笑顔あふれる子育て環境を目指して、令和2年8月から実施している「子育てWeb懇談会」を引き続き実施（年2回開催予定）
- 新** **ブックスタート事業** 【22万円】
ゼロ歳児健診などで絵本をひらく楽しい体験と絵本をセットでプレゼント
- 子育て世帯の医療費負担を軽減** 【2億2,091万円】
 - ひとり親家庭医療給付
 - 【府制度】ひとり親家庭の18歳年度末までの子どもとその保護者
 - 【市独自】ひとり親家庭の大学等に在学中の子どもとその保護者
 - 子育て支援医療給付
 - 【府制度】ゼロ歳から中学校卒業までの入院とゼロ歳から3歳未満の入院外
 - 【市独自】
 - ・3歳から中学校卒業までの入院外
 - ・中学校卒業後から18歳年度末までの入院と入院外
 - ・市民税非課税世帯に扶養されている大学生等で高校卒業後から22歳年度末までの入院と入院外

誰ひとり置き去りにしない真の共生社会の実現へ

- 新** **障害福祉サービス事業所等工賃向上支援事業** 【200万円】
障害福祉サービス事業所等が、障害者の工賃向上のために行う製品開発及び販売促進活動等の事業を支援
【支援対象】品質改善及び新商品開発に係る経費、品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費、販売促進活動、製造効率化等
- 心のバリアフリーの促進** 【715万円】
障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施
また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進
 - 心のバリアフリー促進事業
 - 手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業
 - 手話通訳者設置事業
 - 軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 など
- 新** **メリデン版訪問家族支援** 【25万円】
職員が訪問型支援の研修プログラムを受講し、さらなる障害者本人と家族を支援する体制を構築
- 拡** **いじめ相談～相談しやすい環境づくり～** 【168万円】
いじめの早期発見・解決に向けたいじめ相談専用ダイヤルの設置に加え、「LINE」を利用したいじめ相談窓口を設置
- 人権啓発、人権教育の推進** 【297万円】
人権映画会や講演会等の人権啓発イベントを実施など
- 男女共同参画社会の推進** 【141万円】
男女共同参画セミナーの開催、女性相談（年間16回開催予定）など
- 多文化共生のまちづくり** 【975万円】
外国人相談支援業務（雇用、医療、福祉、出産、子育て、教育等生活などの情報提供及び相談）や京丹後市国際交流協会の活動支援など
- 拡** **寄り添い支援総合サポートセンター** 【7,570万円】
自立相談支援事業の「機能強化事業」と「家計改善支援事業」を令和3年度から京丹後市社会福祉協議会へ委託。官民の双方でより相談しやすい体制づくり、社会福祉協議会の持つ事業やネットワークを活用することで、潜在的な相談の拾い込みや支援の幅を広げる

「百才活力社会づくり」の推進

新 “働くシニア応援プロジェクト”の実施【75万円】

シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康増進を図るとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進し、百才活力社会の推進及び地域の活性化

- ・高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析の実施
- ・高齢者向けの求人カタログの作成
- ・求人状況の公表等による雇用機会の創出
- ・シニアのための就職フェアの実施
- ・セカンドキャリア育成セミナーの実施 など

※R3.4月に京丹後市シルバー人材センターと「百才活力社会の推進に係る高齢者の社会参加促進に関する協定」を締結予定（3月定例会に議案上程）

新 「長寿食レシピ本」を作成【49万円】

平成25年11月発行「～今に生きる～「京丹後」百寿人生のレシピ」に引き続き、京丹後市長寿レシピ本の発行に向け、調査・研究を実施（長寿食レシピ本作成に向けて、専門家や関係機関との検討会を開催）

新 高齢者の外出支援（パイロット事業）【361万円】

高齢者（満75歳以上）の外出支援及び公共交通機関の利用促進、空白地の解消を図るため、2種類のタクシー代割引チケットの販売を実証実験も兼ねて実施（R3～R5）

①通常外出支援

病院、買い物、公共機関等へ行くときに利用できるタクシーチケット
〔販売価格〕1冊2,000円（4,000円分：400円10枚綴り）

②公共交通利用促進

自宅と最寄りのバス停の移動に利用できるタクシーチケット
〔販売価格〕1冊1,000円（2,000円分：400円5枚綴り）

【利用できるタクシー】一般のタクシー、介護タクシー、ささえ合い交通



拡 「百才活力学園～食と健康～」(仮称)を高齢者大学に創設

【324万円】

「高齢者大学」として、町域ごとに「学園」を設け、それぞれ一般講座と教養講座を実施するとともに、新たに全市域を対象とし、「食と健康」をテーマとする「百才活力学園～食と健康～」(仮称)を創設し、講座を実施

地域包括医療・ケア体制の充実

新 介護人材育成事業補助金を創設【220万円】

介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、法人へ資格取得に係る研修受講料の一部を支援
【対象研修】

介護職員初任者研修、介護職員実務者研修

介護福祉士養成奨学金貸与事業【180万円】

市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与

新 令和3年度、「福祉人材バンクセンター」（社会福祉協議会）について検討

新 「地域医療の在り方会議」を開催【78万円】

新たな病院改革プランを含め、病院や診療所をはじめとした地域医療の在り方について、検討を行う

医療提供体制の充実【8,396万円】

■医療体制の支援（6,596万円）

- ・地域医療体制整備
- ・公的病院等の運営を支援
- ・休日応急診療体制の確保

■医療体制の整備（1,800万円）

- ・医療確保奨学金貸与事業の実施

※看護師、助産師、薬剤師（新規）を確保するため、病院事業会計で、看護師等修学資金貸付金を計上

拡 市立病院の運営【12億5,300万円】

市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計へ繰り出し

市立診療所の運営【1億 511万円】

誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を一般会計から国民健康保健直営診療所事業特別会計へ繰り出し



地域密着型小規模インフラを重点整備！

「地域協働型小規模公共事業」の予算計上額を増額するなど、市民に身近な道路整備に重点配分

拡【地域協働型小規模公共事業】

R3年度予算 ⇒ 8,000万円

対前年度 45.5%アップ

財源には、ふるさと応援基金(ふるさと納税)を活用

※道路等関連事業全体でも
対前年度比：57.8%の増

項目	R3	R2(倍増)
①地域協働型小規模公共事業	8,000万円	5,500万円
②交通安全施設	2,000万円	1,340万円
③市道維持補修事業 (①・②除く)	8,966万円	9,080万円
④道路橋梁新設改良事業	5億4,375万円	2億4,568万円
⑤河川改修事業	2,500万円	5,800万円
⑥河川維持補修事業	9,758万円	7,963万円
合計	8億5,599万円	5億4,251万円

生活と命を守る基盤整備で活力創造

拡【自主防災組織の活動支援】【168万円】

地域住民が自主的な防災活動を行うために設立した防災組織が防災資機材の購入等を支援するほか、新たに「防災士」資格取得経費を支援

京都府総合防災訓練を実施【84万円】

令和3年8月29日(日)、峰山中学校を会場に実施予定

新【消防力整備計画を作成】【自前作成】

消防力整備指針に準じ、本市の消防力の基本的な方向性を示す計画を作成。指令業務共同化など新たな消防の連携・協力の取組や事務の効率化を検討。

持続可能な地域公共交通の確保

新【(仮称)京丹後市地域未来交通検討会を開催】【49万円】

本市における地域公共交通計画の検討及び交通空白地の解消に向け、「(仮称)京丹後市地域未来交通検討会」を開催
新たな技術を活用した移動手段を含め、今後の公共交通のあり方を検討

地域バス路線の維持確保等【1億5,034万円】

- 地方バス路線の運行を支援
- 市営バス運行による生活交通の維持・確保

京都丹後鉄道の利用促進【1億6,378万円】

- 京都丹後鉄道の運行を支援
- 鉄道事業の安全確保

高齢者(75歳以上)の交通空白地を、実質
ゼロに!

【再掲】高齢者の外出支援(パイロット事業)

2種類のタクシー代割引チケットを販売し、高齢者(満75歳以上)の外出支援及び公共交通機関の利用促進、交通空白地の解消

- ① 通常外出支援タクシーチケット、② 公共交通利用促進タクシーチケット
- <P12に掲載>

持続可能な地域づくりを積極推進！

新【新たな地域コミュニティ】組織づくりを支援

【3,125万円】

過疎化・少子高齢化等の進展により地域運営が困難になりつつある状況を踏まえ、持続可能な地域づくりを進めるため、「新たな地域コミュニティ」の組織づくりや自走に向けた地区等の活動を支援

- ・パイロット事業支援
- ・調査研究・組織設立支援
- ・活動運営支援
- ・コーディネート業務(ワークショップ開催支援)
- ・(仮称)地域マネージャーの配置
- ・地域協同活動事業研修支援

農村型小規模多機能自治を推進【395万円】

農山漁村集落等の地域コミュニティの組織化や地域活動を支援

- ・豊栄まちづくり委員会(丹後町)
- ・いやさか地域づくり準備会(弥栄町域)

自然環境を次世代につなぐ美しいまちづくり

新 資源循環再生事業の調査・検討 【233万円】

環境に配慮した廃棄物の安定処理を図るため、二酸化炭素やダイオキシンを発生させずに様々な廃棄物を処理し、再生利用する取組を調査、検討

拡 パートナーシップによる脱炭素社会の形成 【131万円】

行政、市民及び事業者が一体となって2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロ・カーボンシティ）の実現を目指すとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成、並びに行動変容を促す取組を推進

〔小学生向け〕環境学習

〔一般向け〕CO₂削減セミナー、廃棄物抑制セミナー、環境リーダー養成

〔事業所向け〕SDGs活用セミナー、環境マネジメントシステム導入促進

〔職員向け〕脱炭素・SDGs推進セミナー

〔その他〕緑のカーテン普及、京丹後環境フェアの開催

低炭素・資源循環促進支援補助金 【301万円】

【補助対象設備】

自給型発電システム、蓄電池システム、木質燃料利用システム、再資源化システム（電気式生ごみ処理機）、住宅用太陽光発電と蓄電池システムとの新規同時導入

拡 自然環境の保護・保全の啓発 【59万円】

■ブナ林保全の意識醸成～京丹後市の木「ブナ」を教材として活用
小学5年生を対象とした環境学習

（R2：大宮町内2小学校⇒R3：市内全小学校対象）

■拾ってつなぐ丹後の海～海岸漂着ごみを教材として活用
中学1年生を対象とした海岸清掃及び環境学習

**拡** 生物多様性を育む農業の推進 【1,097万円】

コウノトリの巣塔建設、水田ビオトープの設置、魚道の整備等、生物多様性を育む農業を推進するための自然環境整備に要する経費を支援など

拡 森林環境整備の促進 【2,545万円】

■森林環境整備

森林整備未利用材搬出促進事業、森林経営管理制度推進業務、所有者及び相続人代表者等調査確定業務、境界明確化等業務

■森林環境整備促進対策事業補助金

・森林整備施策：間伐、間伐材搬出、防災減災里山林整備など

・担い手育成・確保、普及啓発：森林環境学習、木材製品新規需要開拓など

山陰近畿自動車道の早期実現！ 【1億 243万円】

■山陰近畿自動車道早期実現促進大会を開催

■山陰近畿自動車道の早期実現に向けた地籍調査を実施
網野町新庄から網野町木津までのエリアの測量等を実施

将来世代が“可能性”や“誇り”を持てるまちに！

新 松本重太郎展覧会と講演会を開催 【391万円】

松本重太郎翁の生涯や功績を紹介する特別展を開催

〔開催予定〕令和3年6月～8月

〔開催場所〕大阪企業家ミュージアム（大阪市中央区）

展覧会の開催にあわせ講演会等を開催

歴史・文化を未来につなぐ誇りあるまちづくり

新 文化芸術振興計画策定に向けた検討 【100万円】

文化芸術振興計画の策定に向け、市民アンケート調査を行うほか、「文化芸術振興審議会条例」を制定し、学識経験者等で構成する京丹後市文化芸術振興審議会を新たに設置 ※3月定例会に条例案上程

新 文化財保存活用地域計画を策定 【617万円】

市内に数多く残る文化財について、教育、観光、地域づくり等の各分野が地域資源として文化財を有効活用するための指針を示す文化財保存活用地域計画を策定（令和4年12月に文化庁へ認定申請予定）

拡 貴重な文化財を後世につなぐ 【250万円】

市内に所在する貴重な文化財を後世に残すために、修理や保全に係る事業に対して支援 ※予算を増額

【対象】社寺建築や絵画、彫刻等といった美術工芸品など

国史跡網野銚子山古墳の環境整備 【4,633万円】

墳丘部分の整理伐採、墳丘前方部を対象に墳丘復元・周溝表示工を中心とした環境整備を実施

全庁横断的なICT化・デジタル化

新 **最高デジタル責任者(CDO)を任用** 【10万円】

市役所全体のデジタル戦略推進役（非常勤特別職）
※CDO…Chief Digital Officerの略

新 **京丹後市デジタル戦略推進事業** 【771万円】

包括連携協定を締結するiU情報経営イノベーション専門職大学の有する専門的知見に基づき、デジタル戦略推進に連携して取り組む
〔取組内容〕 関連部署ヒアリングによる現状把握・可視化、他自治体調査、デジタル戦略の立案、市役所内部のデジタル人材育成

RPAの推進 【115万円】

〔予定業務〕 人事評価結果集計、年金関係情報登録作業、情報公開、障害福祉システムへの登録作業など

新 **庁内情報共有系システムの改善** 【2,616万円】

3層構造（マイナンバー利用系、LGWAN接続系、インターネット接続系）になっている情報システム利用環境（ネットワーク）を改善

行政基盤の維持充実

行財政改革推進委員会の開催 【43万円】

第3次行財政改革推進計画の総括を審議するとともに、行財政改革に関する取組について意見聴取

**行財政改革大綱（総合計画「基本計画」の施策30）に基づき、
市の発展と持続可能な行財政運営を推進**

未利用施設の利活用等

学校跡施設の民間貸付による基金積立 【158万円】

旧大宮第三小学校、旧三津小学校

拡 **老朽化した未利用施設の解体撤去** 【5億 612万円】

- ・旧網野町民センターの解体（7,880万円）
- ・旧湊小学校校舎及びプールの解体（4億2,732万円）

※施設保有量の最適化や有効利用を図る取組を推進（市公共施設等総合管理計画）

財源確保の対策

●ふるさと納税10倍プロジェクトの推進

- ・ふるさと納税（クラウドファンディングやふるさと納税を含む）の積極的な活用や抜本的拡充を図り、自主財源を確保
- ・令和2年度に多くの方からご寄附をいただき積み増したふるさと応援基金を令和3年度の各事業に充当（R3繰入額：5億3,000万円）

●多様な財源確保

- ・未利用施設の売却や有償貸付による財源確保（学校跡施設の民間貸付等）
- ・ホームページ等有料広告 ・ 峰山庁舎デジタルサイネージ（看板）の設置
- ・暮らしの便利帳（3年に1回発行）をスポンサーを募り作成・発行
- ・図書館における雑誌スポンサー制度の導入

事務事業の見直し

- 市長、副市長及び教育長の給料及び期末手当の減額
 - ・市長 ▲10%、副市長及び教育長 ▲5% （▲401万円）
- 旅費日当の一部廃止
 - ・福知山市、綾部市、舞鶴市域への出張に係る日当を廃止（日当1,700円）
- 廃止・抑制項目
 - ・27項目 （▲3,220万円）

目的別にみる主なまちづくり施策

【総務費】

夢まち創り大学の運営【1,217万円】

地域と大学が連携・協働し地域課題の解決、活性化を図るための活動を支援

地域活動拠点(集会施設)の整備支援【6,877万円】

〔新築〕 峰山町五箇区、久美浜町永留区
〔修繕〕 大宮町周枳区、丹後町乗原区、久美浜町長野区、河内区

新 迅速な情報提供(LINEアプリ機能拡張)【132万円】

新 リクルーティングサイト制作(職員採用)【172万円】

市ホームページライブカメラを更新(市内8か所)【474万円】

ケーブルテレビの放送設備更新【1億5,000万円】

安定してテレビ受信ができるように、受信点設備等を更新(R2～)

拡 高齢者等運転免許証自主返納支援【300万円】

運転免許証の自主返納者に対し、バス・鉄道の利用券を支給
令和3年度からタクシークーポン券等を追加

【民生費】

峰山総合福祉センター改修【1億430万円】

外壁改修、屋上防水改修

新 第4次地域福祉計画、第3次健康増進計画を策定【60万円】

生活保護費の給付【8億2,282万円】

障害福祉サービスの給付等(障害福祉サービス事業)【16億8,966万円】

障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費、障害児支援費(児童発達支援・放課後等デイサービス)、計画相談支援費 など

拡 地域生活支援事業【1億5,465万円】

障害者相談支援、日常生活用具給付、障害児通学支援、地域活動支援センター事業、日中一時支援事業、福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成 など

新 保育業務支援システム導入・運用【3,410万円】

保育所(4園)及び認定こども園(6園)にタブレット端末、ICカードリーダー等を導入・運用

- ・タブレットやスマートフォンでの保護者とコミュニケーション
- ・登降園管理を自動化し効率化
- ・日誌、指導案等の帳票作成の効率化
- ・教育・保育内容の保護者への公開

【衛生費】

海岸漂着物回収・処理事業【2,971万円】

最終処分場の整備【1億3,927万円】

基本設計(造成工事、水処理施設等)、測量設計(場内道路測量設計)
地質調査、測量(買収用地)、環境測定(環境アセス)
※環境測定(環境アセス)は令和4年度までの債務負担を設定

浄化槽設置整備費補助金【438万円】

拡 水洗化推進支援事業補助金【960万円】

リースバック制度(*)による補助制度を追加

*自宅などの所有不動産を第三者(不動産会社など)に売却し、売却先と賃貸借契約を結んで、元の所有者が賃料を支払い、そのまま住み続けるという仕組み。高齢者世帯がこの制度を活用して水洗化した場合、排水設備工事費用の一部を補助

【農林水産業費】

新 久美浜ライスセンター整備を支援【1億7,800万円】

(株)みらい久美浜が行うライスセンター整備を支援
事業場所:久美浜町永留地内(久美浜経済センター)
事業費:2億9,000万円

農業競争力強化基盤整備事業(府営ほ場整備)【8,493万円】

- ・久美浜町女布地区(平成26年度～令和4年度)
- ・丹後町上宇川地区(平成29年度～令和5年度)
- ・久美浜町平田地区(令和2年度～令和7年度)

新 丹後町徳光地区(ほ場整備事業採択用地形図作成)

尾和用水路改修工事(防衛施設周辺対策整備事業)【1,820万円】

総事業費:5億3,000万円、事業期間:平成26年度～令和4年度

ため池ハザードマップ作成経費【1,817万円】

峰山町内記(2池)、峰山町新町(2池)、峰山町赤坂(2池)
峰山町杉谷(1池)、網野町公庄(1池)、丹後町筆石(1池)
久美浜町平田(1池) 計10池

新 水産物供給基盤機能保全事業【1,000万円】

浜詰漁港(夕日泊地)航路浚渫工事

目的別にみる主なまちづくり施策

【商工費】

小規模事業経営支援事業補助金 【6,750万円】

経営改善普及事業及び職員設置指導事業分、地域総合振興事業分

織物指導等小規模生産基盤整備事業補助金 【950万円】

織物調整指導費支援、織物小規模生産基盤整備支援

丹後地域地場産業振興センターの運営支援 【4,071万円】

丹後ブランド製品の販売、地場製品の販路拡大、新商品の開発支援、人材育成、情報の収集及び発信など各種事業を支援

金融支援事業 【5,993万円】

商工業安定利子補給金、信用保証料補助金、経営力向上企業支援利子補給金、新型コロナウイルス感染症対策利子補給金 など

商工業支援事業 【5,993万円】

創業等支援補助金、商工業支援補助金（新商品等開発、販路開拓、事業承継支援など）、製造・加工業経営革新等推進事業補助金

観光等指定管理施設大規模改修 【9,841万円】

弥栄あしぎぬ温泉ブリッジ改修、道の駅てんきてんき丹後エアコン取替 など

【土木費】

除雪対策(除雪経費、除雪機械等整備) 【2億9,568万円】

急傾斜地の崩壊を未然に防止 【1,650万円】

京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業の費用の一部を負担
丹後町平地区（H27～R3年度）
網野町小浜地区（H28～R3年度）
大宮町谷内地区（R元～R8年度）

内水処理対策事業 【6,352万円】

小栓川排水区整備（幹線管渠整備）

老朽空家等除却費補助金 【100万円】

住環境の整備(市営住宅改善工事) 【1,410万円】

- 市営住宅成願寺南団地外壁改修
- 市営住宅芋野団地改善等工事実施設計業務
- 市営住宅用火災警報器取替

【消防費】

防災備蓄物資購入経費 【920万円】

- 災害用備蓄資材等（アルファ米、粉ミルク、車載インバーターなど）
- 拡** 災害対策用物資（LPガス発電機10台など）

常備消防ポンプ自動車を更新(CD-I型) 【4,617万円】

消防団車両(多機能型消防ポンプ自動車) 【5,313万円】

- 大宮第1分団第1部（口大野）
- 丹後第2分団第2部（三宅）

消防車庫の整備 【2,713万円】

- 大宮第4分団第2部（河辺）
- 網野第1分団第1部（島津）※設計のみ

消火栓の新設・更新等(地区要望ほか) 【2,580万円】

【教育費】

新 高等学校全国募集入学生応援補助金を創設 【144万円】

全国部活動特別入学選抜により市内の高等学校に入学する生徒を応援下宿等の賃借料の一部を支援

中学校特別教室空調化(6校) 【2億3,270万円】

音楽室、美術室、理科室を対象に空調整備

小学校トイレ洋式化 【7,518万円】

- 網野北小学校、島津小学校
- （設計のみ）峰山小学校、長岡小学校

拡 小中学生国際交流事業 【548万円】

- 中学生（2年生）の海外派遣（令和4年3月予定）
- 小中学校での国際交流活動

新 共同学校事務室を運営(網野学園) 【23万円】

学校事務処理の適正化及び標準化、効率化、学校マネジメントと機能の強化

京都府アーティスト・イン・レジデンス事業(4年目) 【200万円】

若手アーティストなどが地域住民との協働で制作する作品の展覧会を実施

新 京丹後市民陸上記録会を開催 【30万円】

京丹後はごろも陸上競技場で令和3年6月27日開催予定

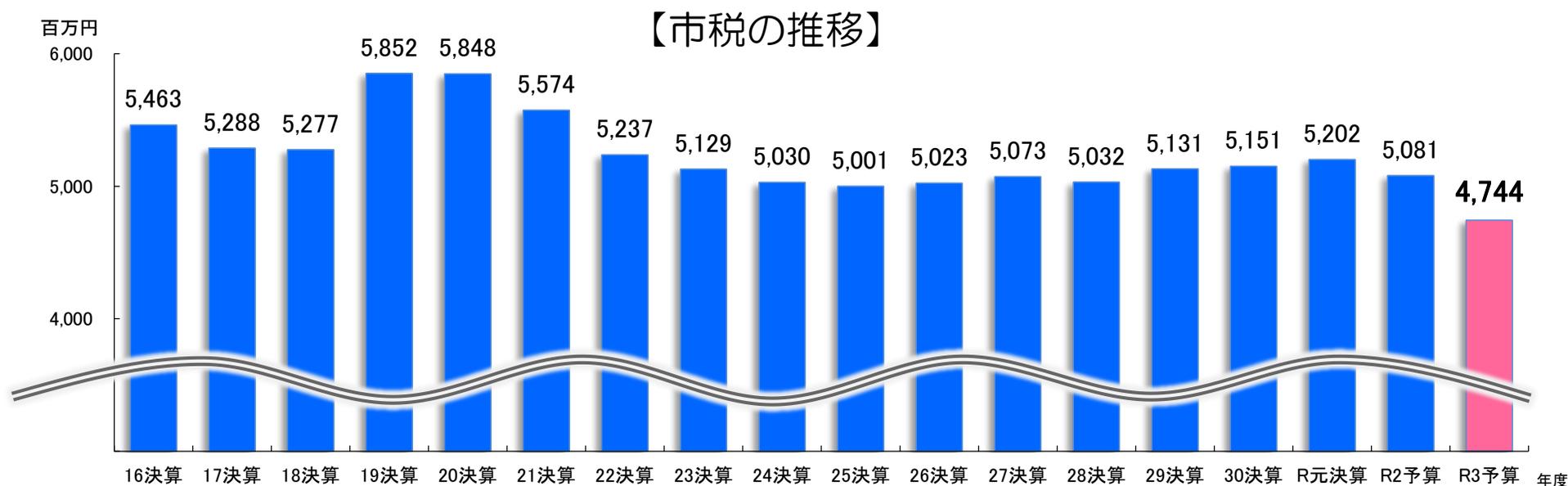


市税の状況

令和3年度 市税総額 **47億4,375万円** (前年度: 50億8,097万円)

対前年度 **△3億3,722万円 (△6.6%)**

・個人市民税	18億4,426万円	(R2 19億4,240万円)	対前年度	△9,814万円 (△5.1%)
・法人市民税	1億8,208万円	(R2 2億4,144万円)	対前年度	△5,936万円 (△24.6%)
・固定資産税	21億7,188万円	(R2 23億4,052万円)	対前年度	△1億6,864万円 (△7.2%)
・入湯税	4,151万円	(R2 5,081万円)	対前年度	△930万円 (△18.3%)





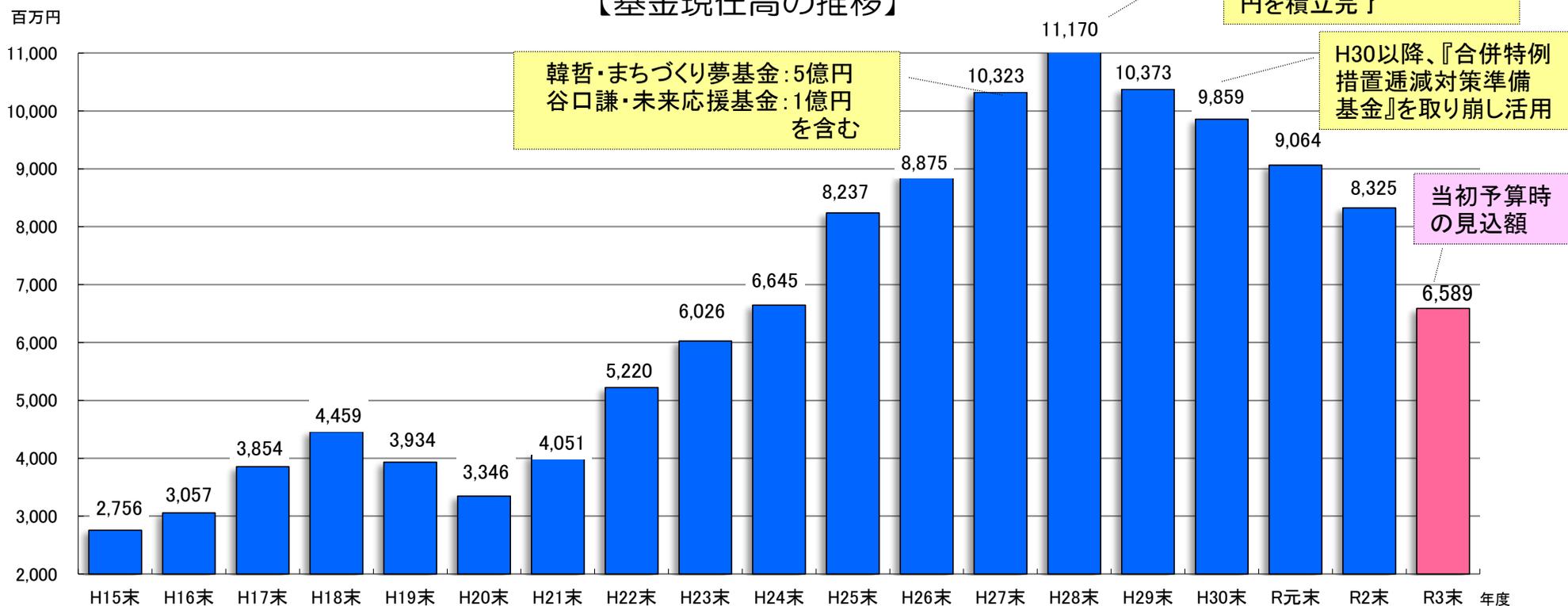
基金の状況

令和3年度末基金現在高見込み(一般会計)

65億8,912万円 (対令和2年度末見込み: $\Delta 17$ 億3,608万円 $\Delta 20.9\%$)

平成30年度からは合併特例措置逡減対策準備基金を活用していることから、現在高は減少傾向。こうした中、令和3年度でも、財政調整基金から8.5億円、合併特例措置逡減対策準備基金から5億円、ふるさと応援基金から5.3億円などを取り崩し、財源確保している。

【基金現在高の推移】



※R元年度以前の現在高は決算額、R2・R3年度は見込額

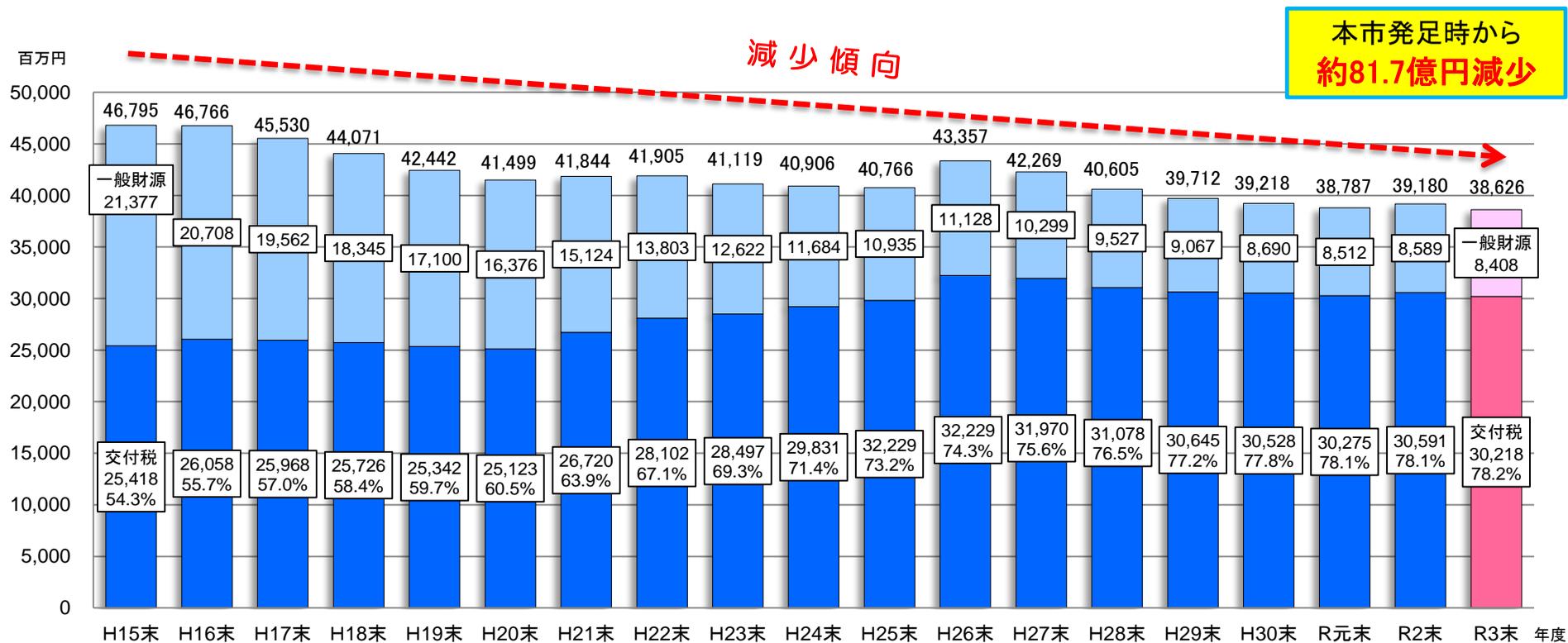


市債現在高の状況

令和3年度末市債現在高見込み

386億2,618万円 (対令和2年度末見込み: △5億5,430万円 △1.4%)

令和4年度以降も大型事業が控える中、市債現在高には中長期的に留意していく必要があるとともに、引き続き、交付税措置がある有利な市債の活用を努め、市の実質的な負担分の軽減に努めていく。



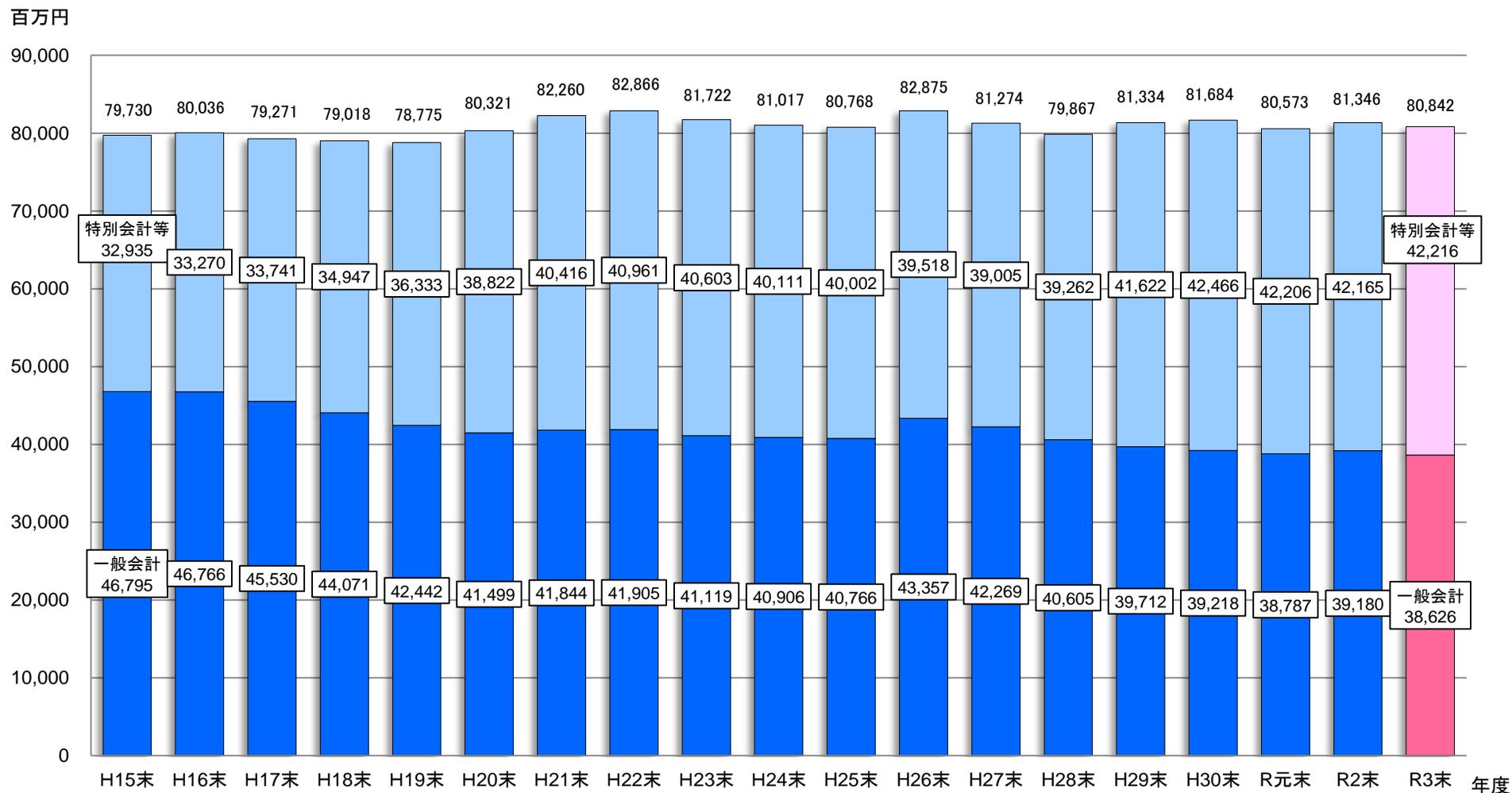
※交付税は、各区分の地方債残高に対する地方交付税算入率を乗じて理論的に算出したもの。R元年度以前の現在高は決算額、R2・R3は見込み額



〈参考〉全会計市債現在高の推移

令和3年度末市債現在高見込み 808億4,158万円

(対令和2年度末見込み: △5億 410万円 △0.6%)



※R元年度以前の現在高は決算額、R2・R3年度は見込額



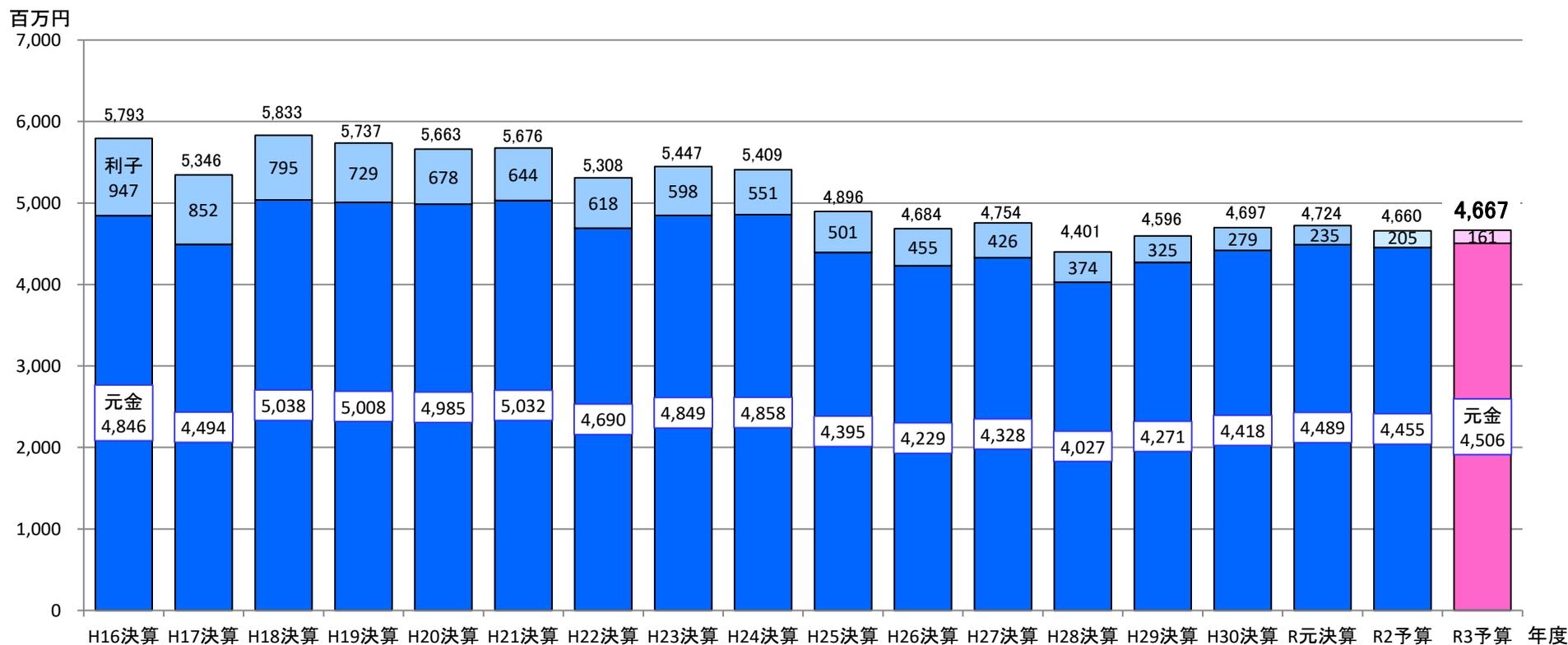
公債費の状況

令和3年度 公債費総額 46億6,715万円

(対令和2年度末見込み:728万円 0.2%の増)

合併以降、公債費の抑制に努めているものの実施すべき課題は多く、合併特例債については2回の法改正により、活用期限が当初の平成26年度から10年延長となり令和6年度まで活用可能となったほか、現行の過疎地域自立促進特別措置法は令和2年度末に期限が到来するものの、改正過疎法（仮称）により令和3年度以降も、本市は全部過疎地域として過疎対策事業債を活用できる見込み。

今後も、大型事業が控える中、将来を見据えながら、有利な地方債を活用し、本市の将来発展に向けた課題に取り組む必要がある。



※R元年度以前の現在高は決算額、R2・R3年度は予算額



〈参考〉全会計予算規模

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	増減率
一般会計	353億2,000万円	323億1,900万円	30億 100万円	9.3%
特別会計	144億 350万円 (10会計)	147億4,350万円 (10会計)	▲3億4,000万円	▲2.3%
企業会計	180億5,107万円 (3会計)	171億 868万円 (3会計)	9億4,239万円	5.5%
合 計	677億7,457万円	641億7,118万円	36億 339万円	5.6%



〈参考〉全会計の予算規模推移

令和3年度全会計予算規模 677億7,457万円

(前年度比:36億 339万円 5.6%の増)

